

2010年度卒学生 インターンシップ振り返りアンケートご報告資料

学生を惹きつけるインターンシップ・不満が残るインターンシップ

株式会社ジョブウェブ

【発行・お問い合わせ先】

株式会社ジョブウェブ 学生アンケート担当

<http://www.jobweb.co.jp/company/>

※学生就活動向調査結果は、上記URLの「ジョブウェブキャリア研究所」ページにて、
公開しております。

〒106-0032 東京都港区六本木2-2-6福吉町ビル2F

TEL 03-5114-1271 (代表) FAX 03-5114-1274

MAIL research@jobweb.co.jp

- ◇調査名 2010年度卒学生 インターンシップ振り返りアンケート
- ◇調査期間 2008年9月16日(火)～2008年9月21日(日)
- ◇調査対象 2010年度卒業予定のジョブウェブ会員学生
- ◇有効回答数 407名
- ◇回答者属性

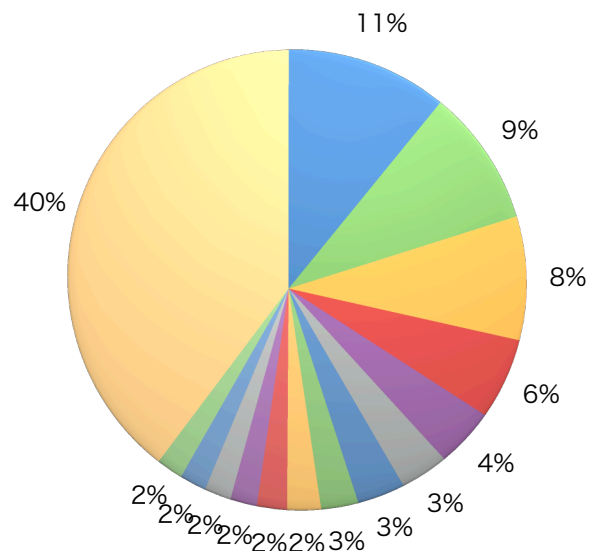
■文理：
 文系 258名
 理系 144名
 その他 5名

■学校種別：
 大学 300名
 大学院(修士) 105名
 大学院(博士) 2名

■大学

大学名	集計
慶應義塾大学	44
早稲田大学	37
京都大学	34
東京大学	23
立命館大学	17
中央大学	14
東京理科大学	14
大阪大学	11
同志社大学	10
上智大学	9
一橋大学	8
横浜国立大学	8
筑波大学	8
法政大学	8
その他の大学(回答者数6名以下) 青山学院大学・関西大学・東北大学・明治大学・投稿工業大学他	162
	407

回答者属性 大学 (N=407)



- 慶應義塾大学
- 早稲田大学
- 京都大学
- 東京大学
- 立命館大学
- 中央大学
- 東京理科大学
- 大阪大学
- 同志社大学
- 上智大学
- 一橋大学
- 横浜国立大学
- 筑波大学
- 法政大学
- その他の大学(回答者数6名以下)

学生を惹き付けるインターンシップ・ 不満が残るインターンシップ 結果概要

■2008年度人気インターンシップ。「課題・仕事内容の面白さ」「就活対策」「仕事・社風への理解の深まり」「社員の関わり方」がポイント 1位は3年連続ワークスアプリケーションズ

「参加して良かった！後輩に是非オススメしたいインターンシップ」については、1位はワークスアプリケーションズ。弊社の調査では過去3年間連続1位である。そして2位は三井物産、3位はプロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン(→結果詳細(1))。上位企業のインターンに関しては、課題・仕事内容の面白さ(挑戦しがいがある、就活や仕事に関する気づきがある)、社員の丁寧なフィードバックやアドバイス、社風や業界・仕事への理解の深まり、社員の熱意や優秀さに惹かれたという声が多い。また、参加学生との交流が持てたことや、自らの成長を感じられるという点も魅力として挙げられている(→結果詳細(4))。

オススメインターンシップの良かった点について、全体的には、「課題の面白さ」「就活の参考になった」「社員が楽しそうだった」が上位で、6割程度の学生が当てはまると回答。「仕事内容についての理解が深まった」「社風や雰囲気がよく分かった」「期間が適切だった」もそれに次いで当てはまるという学生が多く、5割以上。なお、良い点が「報酬」という学生は2割程度である。

インターンシップの内容の面白さ・就活対策・仕事内容や社風に対する理解の深まりに加え、参加する社員の取り組み方(楽しんでくれているかどうか)も、インターンシップの満足度には重要なようだ(→結果詳細(2))。

なお参加期間に関しては、やはり全体的に参加したことがある学生が多い1DAYが最も多く4割。次いで、2~3日が2割、1週間・2週間・1ヶ月が1割程度となっている(→結果詳細(6))。

■「社員のフィードバック・アドバイス不足」「内容への不満」「社員・学生のレベル・モチベーションの低さ」が不満に繋がる

不満が残ったインターンシップの良くなかった点については、当てはまるという学生が最も多いのが、「フィードバック、指導やアドバイスを十分にもらえなかった」ことへの不満。次いで「仕事・課題のやりがいや面白みの無さ」に対し不満を抱く学生が多い。インターン時の社員のフォローの少なさと、内容の物足りなさが不満に繋がっている(→結果詳細(3))。

不満が残ったインターンシップについて寄せられたコメントを見るに、とにかく社員の関わり方に対する不満と、内容への不満の声が多く寄せられている。社員の関わり方に関しては、フィードバックが少ない(あるいは全くない)、アドバイスが貰えず放置されていたため、気づきが少なく理解が深まらなかったという声が多い。内容に関しては、一方的な講義で社員や学生との交流が無かったり、殆ど会社説明だけで終わってしまった、あるいはグループワークの内容が不適切で、会社や仕事内容への理解が深まらなかったという不満が寄せられている。また、社員の対応(モチベーションの低さ、活気の無さ)や、運営面での不備、そして参加学生への不満(モチベーションが低い、優秀ではない)の声も挙げられている。参加人数に関しても、多すぎるとフィードバックの時間が少なくなったり、会場が騒々しすぎて議論に集中しにくくなったり、参加学生が必ずしも優秀ではなくなったりするので不満に繋がるようだ(→結果詳細(5))。

なお不満が残ったインターンシップの参加期間は、1日という学生が実に8割であった。もともと回答者の中に1日インターンシップの参加者が多いので、1日が一番多くなるのは当然であるが、オススメインターンシップと比較すると期間が1日のインターンシップの割合が倍になっている。1日では時間の都合上、フィードバックや社員との関わりがどうしても少なくなりがちであるため、不満インターンシップには1DAYインターンシップの割合が多くなっていると考えられる(→結果詳細(6))。

■インターンシップの満足度が、企業の志望度や選考への動機づけに影響

オススメインターン実施企業への志望度の変化については、実に7割の学生が志望度が上がったと回答。志望度が下がったという学生はわずか4%であった。一方不満インターンの実施企業に関しては、志望度が上がったという学生は1割程度に留まり、4割程度が志望度が下がったと回答。志望度は変化しなかったという学生が最も多く、5割(→結果詳細(7))。

インターンシップ実施企業の選考については、オススメインターンの実施企業に関しては、選考を受けようと考えている学生が5割で、選考を受けないという学生は2割程度であった。それに対して、不満に思ったインターン企業の選考は、選考を受けるという学生は2割強に留まり、4割が、選考を受けるつもりはないと回答(→結果詳細(8))。

インターンシップの満足度は、志望度、ひいては選考への動機づけに影響している模様。確かにインターンシップは知名度や規模が小さい企業でも学生に接触できるチャンスではあるが、ただ実施すればいいという訳ではなく、インターンシップで採用成果を上げることを狙うなら、学生の期待に応え、満足度の高い良質のインターンシップを追求することが望ましい。

■多くの学生は、インターンシップ後のフォロー(働きかけ)に好意的

インターンシップ後、実施企業から何らかの働きかけがあるかどうかについては、本調査実施時点(2008年9月)では「働きかけがない」という回答が殆どで7割。働きかけがあるという人は3割に留まっている(→結果詳細(9))。

具体的にどのような働きかけがあるかについては、コメントを見るに、セミナーや他のインターンシップへの案内が最も多く、次いで懇親会、メールマガジンという回答が多い。他には、メールマガジンとは別に、お礼やフィードバックのメールなども挙げられている。これらの働きかけに対する学生の感想としては、情報を貰えることは嬉しいと感じているようで、殆どの学生は働きかけに対して、「良いと思う(就活に役立つ、インターン参加者とのつながりができる)」と好意的なコメントをしている(→結果詳細(10))。

学生を惹き付けるインターンシップ・ 不満が残るインターンシップ 結果詳細

(1) オススメインターンシップランキング

Q: あなたが参加した中で、「参加して良かった!」「是非友達や後輩にオススメしたい」インターンシップの実施企業名を教えてください。 上位43社(全体 166社)

1位	ワークスアプリケーションズ
2位	三井物産
3位	プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン

4位	ライブポリューション 富士通	28位	アチーブメント ウィルホールディングス
6位	リクルートエージェント		クラブツーリズム
7位	ヤンセンファーマ		サイバーエージェント
8位	インテリジェンス		ジョブウェブ
9位	バリューマネジメント ベンチャー・リンク		フコクしんらい生命
	船井総合研究所		モルガン・スタンレー
12位	A.T.カーニー UBS証券 グリー バンダイ 三井住友海上 三菱東京UFJ銀行		リーマン・ブラザーズ証券 リンクアンドモチベーション 三井住友銀行 第一生命 帝人 武田薬品工業 豊田通商
18位	アクセンチュア オービック トライアンフ 住金物産 大和証券SMBC 東洋インキ製造 日興コーディアル証券 日本アイ・ビー・エム 野村證券		野村総合研究所 野村不動産 麒麟麦酒

(順不同・敬称略)

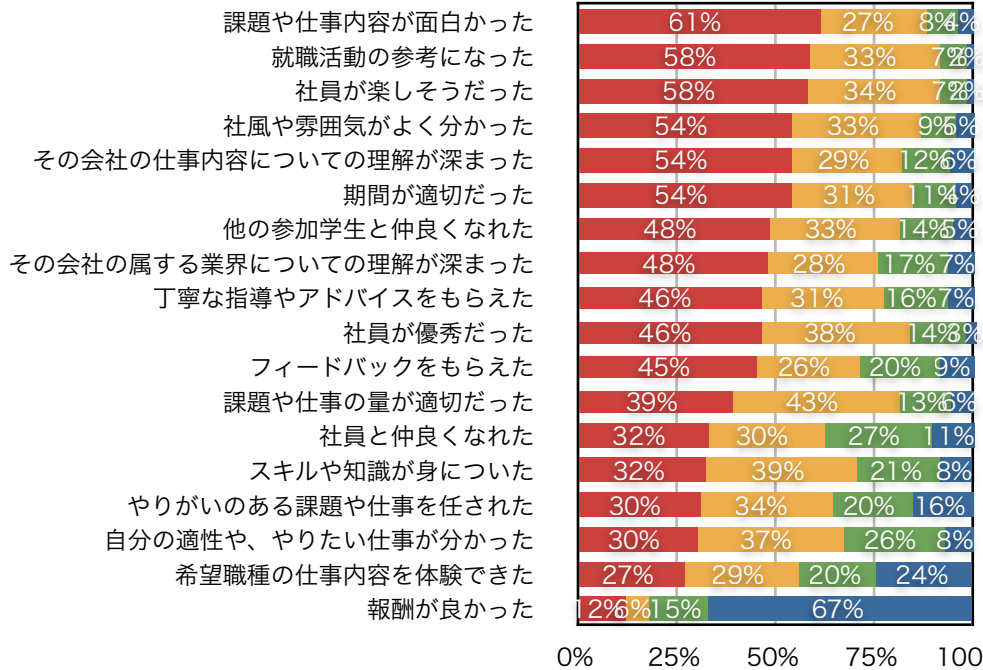
学生を惹き付けるインターンシップ・ 不満が残るインターンシップ 結果詳細

(2) オススメインターンシップ 良かった点

Q:「参加して良かった」「後輩にもお勧めしたい」と思えたインターンシップのどこが良かったのか、教えてください。
(4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない の4段階評定)

6割の学生が「課題の面白さ」「就活の参考になった」「社員が楽しそうだった」という点を高評価。
次いで「仕事内容についての理解が深まった」「社風や雰囲気がよく分かった」「期間が適切だった」が5割。
内容の面白さ・就活対策・仕事内容や社風に対する理解の深まりに加え、参加する社員の取り組み方も満足度に繋がっている。

Qオススメインターンシップ 良かった点 (N=399)
 ■ 当てはまる ■ やや当てはまる ■ あまり当てはまらない ■ 全く当てはまらない

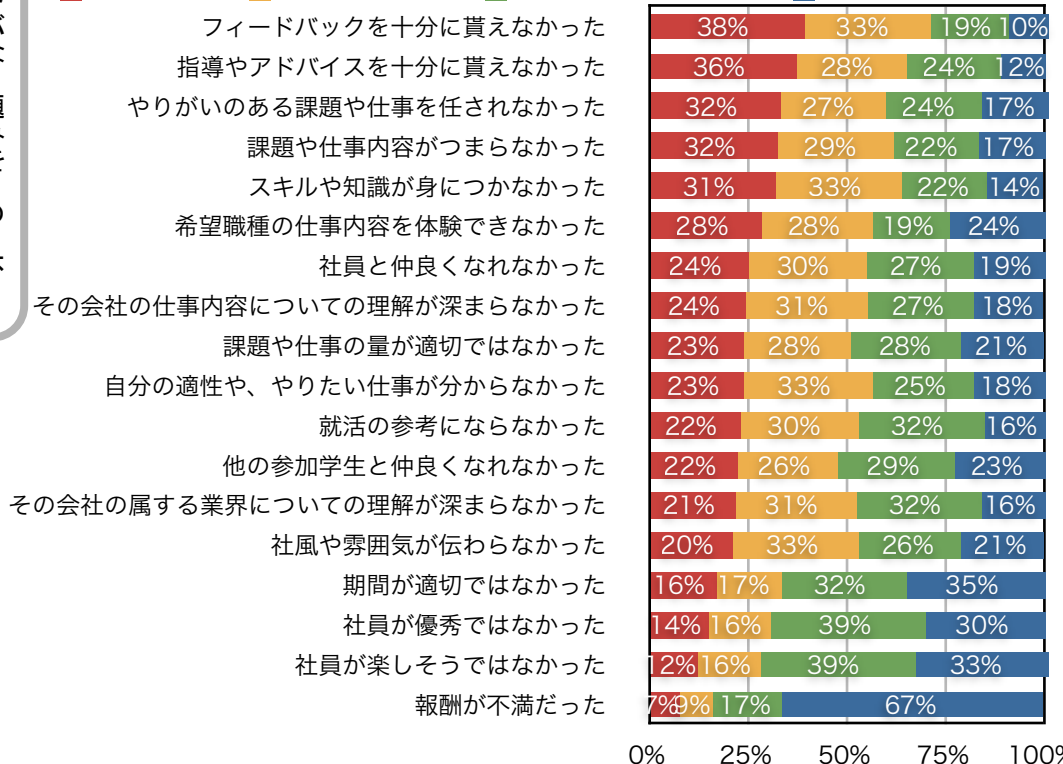


(3) 不満が残ったインターンシップ 良くなかった点

Q:あなたが参加した中で不満に思ったインターンシップについて、どこが良くなかったか教えてください。
(4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない の4段階評定)

最も多いのが「フィードバック、指導やアドバイスを十分にもらえなかった」ことへの不満。
次いで、「仕事・課題のやりがいや面白みの無さ」に対し、不満を抱く学生が多い。
インターン時の社員のフォローの少なさと、内容の物足りなさが不満に繋がっている。

Q不満インターンシップ 良くなかった点 (N=275)
 ■ 当てはまる ■ やや当てはまる ■ あまり当てはまらない ■ 全く当てはまらない



学生を惹き付けるインターンシップ・ 不満が残るインターンシップ 結果詳細

(4) オススメインターンシップ 上位企業に寄せられたコメント抜粋

Q: 「参加して良かった」「後輩にもお勧めしたい」と思えたインターンシップの「内容(プログラム)と感想」を教えてください(上位企業抜粋)。

■ワークスアプリケーションズ

- ・課題をもとに自分一人でシステムの開発をするというもの。簡単なガイド以外は徹底して何も教えないというスタンス、一ヶ月という比較的長期な期間、それゆえに自分で考え悩むことができた。このような経験は貴重だと思う。イベントが多く用意されていて待遇もよかった。
- ・徹底的に考えてもらう、ということテーマにしているだけあって集中して考えるいい期間をもてたと思います。また毎日顔を合わせるの自然と学生同士仲良くなれます。インターン期間が終わった後も集まって飲んだり一緒にセミナーに行ったりする仲間ができたのが一番の収穫だと思っています。
- ・夏休みとはいえ結構な時間を拘束されるのは確かですが、しっかりと日給が保証されているので気持ちの面でも取り組みやすかったです。このインターンでしか新卒採用を行っていないというだけあり、社員の熱意が伝わってくる雰囲気も好感が持てました。人事担当者だけでなく様々な部署の方とお話しする機会があるので、自然と会社の雰囲気を知れたのもよかったです。
- ・自分でとことん考える大切さを学んだ。他人から受動的に教わるのではなく、何かを自分なりに吸収しようとする姿勢が自己成長につながるのだと実感した。

■三井物産

- ・資料を与えられ、情報や数字を読み解き、どの選択がベストかを考え、その後のビジネスプランも考えていくという、商社事業の貿易と投資というものをグループワークを通して体験した。4時間と短い時間だったが、内容が濃かった。
- ・全体の内容としては、大変頭の使う疲れるものであったが、その分充実感があつたという感じである。グループ内での情報交換もでき、社風も知れた。とても意味のあるインターンシップであったと思う。
- ・商社という事業について、短時間であるがコアな部分を投資ゲームによって体感できた。ゲームを行う前はたいしたことないと思っていたが、実際にやるとグループ内で熱中し、投資判断の重要性、リスクの存在などを総合的に楽しく学ぶことができたことがよかった。

■プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン

- ・プログラムは、事業説明、経営戦略、リーダーシップについての講義でした。P&Gのサマースクールは、超刺激的でした。事業説明を後の講義では、「戦略とは、リーダーシップとは」というものを深く理解できました。しかし、一番印象的だったのは社員さんが、全員楽しそうにしていたことでした。この会社なら、自分は成長することができると思いました。
- ・企業説明、マーケティングのレクチャーなども飽きさせず、そこで得た知識をすぐにケーススタディで活かす場があったので、とてもためになり、また面白かった。
- ・サマービジネススクールと題してマーケティング・ファイナンス・CMKの3部門について深く知ることができ、ビジネスの基礎を教わり、密度の濃いケーススタディを体験することができた。参加者のレベルの高さ、意識の高さには圧倒され、非常にモチベーションがあがった。

■ライブレボリューション

- ・「仕事術」というテーマで、ビジネスマンとして活躍していくための方程式を多く教えてもらえる内容でした。就職活動の中で、今後どのように働いていくかを想像する意味でも、また将来働く時にも有意義な内容であったと思います。
- ・社会人になって役立つような内容だった。問題解決から発想法、プレゼン術まで。最期には社員の方が懇談会を開いてくれました。

(4)オススメインターンシップ 上位企業に寄せられたコメント抜粋

■富士通

- グループディスカッションとフィードバックが多いことがとても良かった。この時期はまだグループディスカッションに参加する機会も少なく、そういった中で毎回役割を変えながら数をこなせたので、自分の役割を意識出来たり、長所短所が見えてきたりと得るものは多かった。一日の最初と最後には各自が目標や取り組みについてシートに記入する時間があり、それについてコメントが内定者から返ってきたり、課題が終わった段階でグループのメンバーと評価しあったり自分、内定者、グループのメンバーからの評価が得られるので具体的なフィードバックが得られた。社員の方も仕事への情熱が感じられ、富士通自体への好感度もかなり上がった。

■リクルートエージェント

- あるウェブサービスの新規登録数を一定の人数獲得するための企画を、決められた予算内で考えるというもの。あらかじめ決められたメンバーと考えて最終日にプレゼンをして優勝を決め、優勝者には社員さんと一緒に豪華お食事に行くことができます。
1班に1人、メンターの方がついてくださり行き詰ったりしたときに助けてくれました。社員の方はかなり優秀でインターンシップの企画自体もかなり練りこまれたもので満足できました。また、社員の方の熱意がすごく伝わってきました。

■ヤンセンファーマ

- 実際の現場に出て仕事を体験するという事はできなかったが、三日間という短期間の中でMRのロールプレイングを行い、実際にMRとして活躍されている社員の方からフィードバックをもらうことができ、自分の強みや弱みを知る良い機会になった。

■インテリジェンス

- 新規事業の提案をグループで行い、最終的にプレゼンをする。コンペではない。準備時間は3時間半。グループは5人で編成され、各グループに一人内定者もしくは社員がつき、アドバイス、フィードバックをもらえる。その点が一番よかった。

■バリューマネジメント

- コミュニケーション、マーケティング、プレゼンテーション、ロジカルシンキングスキルを講師の講義や実体験しながら身につけていく。学生の成長に焦点を当てたプログラムで、挑めば挑むほど自分に対する適切なフィードバックが返ってきたため、自らの成長が強く感じられた。

■ベンチャー・リンク

- 様々なミッションを達成していくインターンシップです。1日のインターンシップで毎年沢山の方が参加されるそうです。自分の限界まで挑戦するという事を体験できるので、楽しかったです。

■船井総合研究所

- 会社とはどのようなあり方か会社のことをグループワークで考える。就活において会社選びにとっても参考になりました。グループワークをすることによって人前で話す練習にもなりますし、自分とは全く考えの違う意見が聞けるので視野が広がりました。

(5) 不満が残ったインターンシップに寄せられたコメント抜粋

Q: あなたが参加した中で、不満に思ったインターンシップの「内容(プログラム)と感想」を教えてください(抜粋)。

■社員のフィードバック・指導に関して

- ・部門ごとに班分けされ、各課題をこなしていく形式。人事部の社員さんは優しい方ばかりだったが、私がいいた部門の現場社員の方がインターンシップを軽く見ていたらしく、あまり積極的には参加してくれなかったということと、フィードバックが殆どなかったため、本番まで不安が残った。また私の班は私を含めて2人しかおらず(他班は少なくとも3人以上はいた)ディスカッションの練習にはならなかった。
- ・全体として学生の立場にたっているとは思わなかった。例えば、ほとんどの班はフィードバックがもらえなかったのだが、その理由が「時間が足りない」ということで、それはそっちの問題だろ、と思った。また、部署ごとの説明会も最後の質問の時間が短く、途中で打ち切りになって終わった。
- ・グループディスカッション中にアドバイスが貰えるわけでもなく、自分たちが出した結果についてフィードバックがあったわけでもないため、何が良くて何が悪かったのかもわからずに終わってしまいました。
- ・短時間だったのでフィードバックが十分にもらえませんでした。残って聞きたかったのですが、時間が遅すぎるため不可能。グループワークも残り時間が短時間だったので適切なアドバイスを受けられなかったように感じました。
- ・内容としては非常によかったものの、あまりに大人数でのインターンシップだったため、フィードバックが得られた気がしない。また、会場周辺の不便さと学生間や学生と社員間の交流の場が設けられていなかった事も不満。
- ・1dayのセミナーだったので社員と仲良くなれるとか報酬、業界・会社に関する理解などといったものは求めていません。何が不満だったのかというと、向こうの準備不足とフィードバック不足。得るものが全くないというわけではないですが、フラストレーションがたまりました。
- ・内容自体はとても有意義であったが、あえて不満を述べるとしたら、社員のフィードバックのやり方である。ダメなところばかりキツク言い、結局どう直せばいいかを丁寧に教えてくれず、気分が悪くなった。

■仕事・課題内容、仕事についての理解の深まりに関して

- ・インターンとは名ばかりで、ただの説明会。その後、とってつけたようなエコビジネス関連事例のグループワークを行ったが、フィードバックもただ褒めるだけで何の参考にもならなかった。
- ・かなり大人数ということもあり、社員の接する機会がなかったため、あまり会社の雰囲気はわからなかった。
- ・グループワークの内容がこの会社の業界(保険業界)から離れすぎていて、十分に保険あるいは保険業界を理解するには至らなかった。
- ・新聞記事から社会のニーズを見つけ出し、この会社のサービスと結びつけビジネスを立案する。楽しかったが、基本学生のみで作業を進めていく形だったのでこの会社が行っているビジネスや社風を伝えるなどもう少し会社側からの働きかけが欲しかった。
- ・一方的な講義が長く、結局この会社の属する業界(商社)の業務内容について理解を深めることができなかった。
- ・マーケティングセミナーと聞いていたのに社長の自己紹介、企業の経歴がほとんどだったから。学生団体が主催のようで交流会には社長は参加しなかったのは残念。思っていたものとだいぶ違った。
- ・内容は、グループを二人一組に分けて保険をテーマにしたゲームを行った。そのゲーム自体はとても楽しく、保険についての理解は深まったが企業の仕事内容を説明してもらえる時間が少し短かったように思えた。どのような仕事内容かがあまり理解できなかった。

(5) 不満が残ったインターンシップに寄せられたコメント抜粋

■社員との交流・社員の対応に関して

- ・今年初めてインターンシップを開催したということでまだ慣れない感じがしました。まだ出来立ての会社なようで他の社員さん同士のコミュニケーションが上手く取れておらず社内が微妙な雰囲気でした。また社員の内の数名は仕事に全くやる気がないような印象を受けて凄く勿体ないと思いました。インターンシップの内容に不満があるというよりも、社員の方に全く魅力を感じられませんでした。しかし、社長さんは凄く素敵な人なので勿体ないと思いました。
- ・社員の方からの座談会や質問時間が無かったのは仕方がないと思います。しかしインターンが終わった後にも社員の方へ個別に質問できる機会が全く無く、むしろ「早く帰って」という雰囲気を作っていたので非常に印象が悪くなりました。
- ・グループワークは楽しかったです。しかし、ワンデーだった上に、大人数だったので、社員の方と触れ合う機会も全くなく、会社のことが詳しく知りたかった私としては少々残念でした。
- ・某焼肉店などのフランチイズを手がける会社だったので、社風も活気あふれるイメージを持って参加しました。しかし実際に行ってみると殺伐とした、活気というより静寂といったほうがいい雰囲気で、はじめから「こりゃ期待できないな」と思ってしまいました。それでもなんとか気合を持って取り組もうとはしましたが、この会社自体インターンシップをやるのが初めてでさうで、とても魅力的とは言えない内容でした。
- ・何人かの社員の方とお話する機会があったが、どの方もこの会社の仕事が好きではなく、入社動機も「内定が最初にきまったから」などで、モチベーションが高く仕事に対して真剣に取り組んでいるようには見えなかった。
- ・前半はグループワークで後半が社員の方とのセッションだった。学生の人数が多すぎて、個人的な質問を行うことができなかったのが残念だった。

■参加学生に関して

- ・1日という短い時間であること、参加者は学生であることを考慮して、「就職サイトに載せる魅力的なキャッチコピー作り」が主なテーマでした。4人一組の3グループに分かれ、1グループに1つ作り、最後に全体に発表する、といった流れでした。私のグループは一人が遅刻してきたり、全体的にやる気がなかったりと散々だったのでキャッチコピーもイマイチ納得いかないまま発表時間になってしまいました。
- ・新卒採用広告を作るグループワーク。選考がない1dayインターンだったので参加している学生のモチベーションが若干低かった。
- ・社員さんの雰囲気は良かったが、グループに恵まれずワークはつまらないものになってしまった。
- ・参加している学生(同じ班になった子)のレベルが低かった。全く話し合いにならなかった。
- ・人数がとてつもなく多くて班くらいしか名前聞いていません。内容も駆け足過ぎてグループワーク?と思いました。結構答えが明確にわかってしまったので。また、参加している学生の意欲が低かった。
- ・最初に簡単に会社の説明を受けた後、グループワークがありました。人数が多すぎて、あまり作業内容がお互い伝わらなかったり、意見しあえない部分がありました。
- ・グループワークで人数がそもそも多すぎて議論もまとまらないし、かなりぐだぐだになった。受け入れ人数が多すぎて他社に比べて密度が薄かったという印象を受けた点のみが残念でした。

■運営に関して

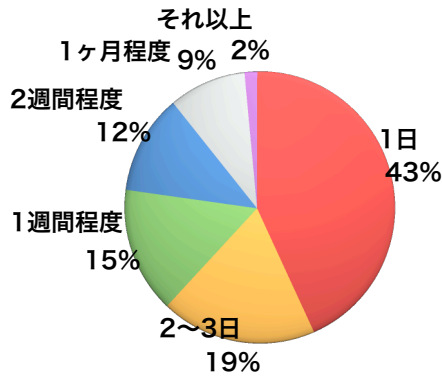
- ・会場の案内を間違える、その後の会場への誘導に時間がかかりすぎる、会場への誘導でも不手際がある、また一連の不手際への軽いお詫びはあっても、説明責任を果たしてくれない。不手際が目立ち、その後の対応も悪かった。プレゼンもあまり時間をかけて制作したものには思えなかった。
- ・自己分析を進めるためのグループワークが中心だったが、短時間の割りにやるべきことが多く、社員の方がきちんとタイムキープをして下さらなかったのが、時間内に課題を処理しづらかった。

学生を惹き付けるインターンシップ・ 不満が残るインターンシップ 結果詳細

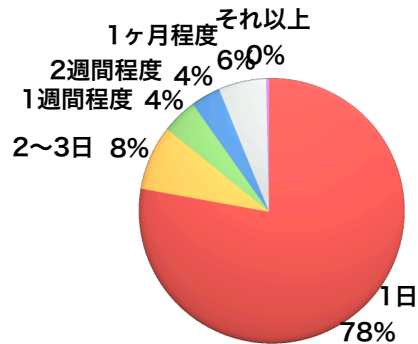
(6) オススメインターンシップと不満インターンシップ 参加期間

オススメインターンシップ・不満が残ったインターンシップ共に1DAY が最も多いが、不満が残ったインターンシップは1DAYインターンシップが8割と、オススメインターンの倍となっている。

Qオススメインターンシップ 参加期間 (N=399)



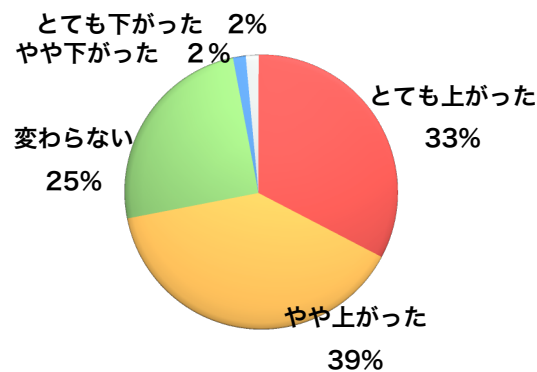
Q不満インターンシップ 参加期間 (N=275)



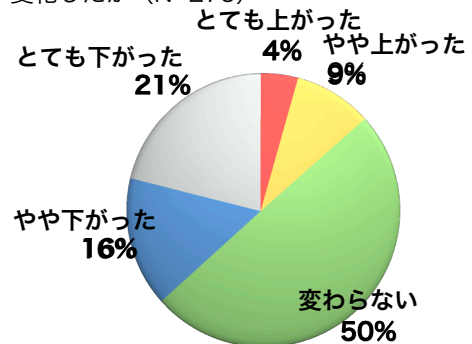
(7) オススメインターンシップと不満インターンシップ 実施企業への志望度の変化

オススメインターン実施企業に対しては実に7割の学生が志望度が上がったと回答。かたや不満が残ったインターンシップの実施企業に対しては志望度が上がったという学生は1割程度。4割の学生は志望度が下がっている。

Qオススメインターンシップ 実施企業への志望度は変化したか (N=399)



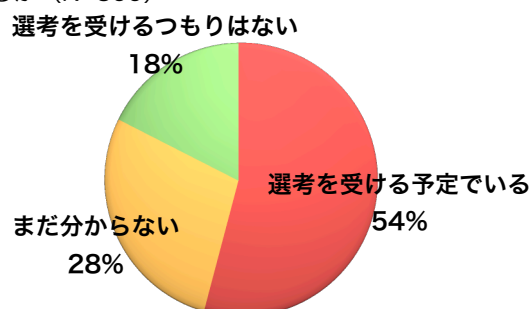
Q不満インターンシップ 実施企業への志望度は変化したか (N=275)



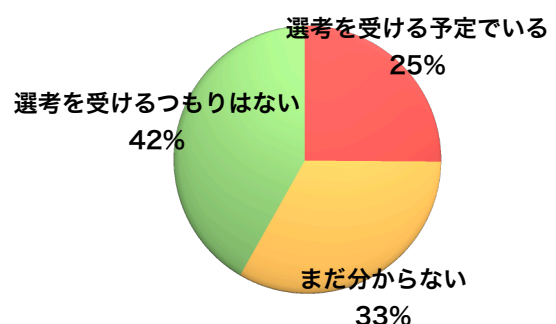
(8) オススメインターンシップと不満インターンシップ 実施企業の選考を受けるか

オススメインターンシップ実施企業の選考は受けようと考えている学生が5割。一方不満が残ったインターンシップ実施企業に対しては選考を受けるといふ学生は2割強に留まり、4割が選考を受けるつもりはないと回答。

Qオススメインターンシップ 実施企業の選考を受けるか (N=399)



Q不満インターンシップ 実施企業の選考を受けるか (N=275)



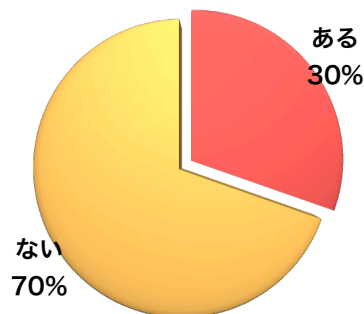
学生を惹き付けるインターンシップ・ 不満が残るインターンシップ 結果詳細

(9) インターンシップ後のフォロー(働きかけ)の有無

Q: インターンシップが終わってから現在までに、オススメインターンシップ実施企業からあなたへの働きかけはありますか？

Qオススメインターンシップ実施企業からの
インターンシップ後の働きかけ有無 (N=399)

インターンシップ後のフォロー(働きかけ)については、調査時期が早かったからか、働きかけが「ある」という学生は3割に留まっている。働きかけ内容の多くは、セミナーや他のインターンシップの案内、懇親会など。殆どの学生は働きかけに対して好意的な感想を持っている模様。



(10) インターンシップ後のフォロー(働きかけ)内容

Q: 具体的な働きかけ内容と、それに対してあなたがどう思うかを教えてください。

- ・1dayインターンシップを受講した人限定で、さらにプログラミングなどを含めた新しい1dayインターンシップの企画をメールにて知らせてくれました。まさかこのような受講者限定の企画があったことに大変驚いています。日程が合わなくて受講できなかったですが、日程が合えば初回のインターンシップで知り合った友人を連れてぜひ参加したいと思います。
- ・インターン生の同窓会を行ってくださって、自己PRの評価やグループワークを行ってくださった。就職活動の参考になり、大変ありがたかった。
- ・インターンシップ生の懇親会。とても良いと思う。同じテーマに取り組んだからこそ話が共有できるわけだし、他のチームの人とも交流できるから。
- ・実施期間がばらばらだったインターンシップ生が一同に介する機会を設けてくれる。優秀なインターンシップ生と知り合える機会なので良いと思う。
- ・こちらから、そのときのメンバーを集めて飲み会を開催した時に社員さんをお呼びすることもあります。また、インターンシップの振り返りということでもう一度会って話をしたり、インターンシップが終了してしばらくたってからお礼の電話がありました。
- ・メールマガジンが届きます。就職活動が本格化したときやそれに行き詰ったときに見返すと良いと思います。
- ・個人コンサルとして、そのインターンのフィードバックをもらった。また、全員で振り返る同窓会みたいなものも開催された。さらに、本選考や別のインターンについての情報も提供していただいた。個人フィードバック、全体フィードバックはインターンの内容に負けないくらい内容が濃いもので、とても満足している。
- ・参加に関するお礼のメールと、いつでも就職相談にのって頂けるというメールがきていました。とても親身でいい会社の雰囲気が伝わりました。
- ・私の場合は、インターンシップ参加者限定のセミナー案内がきました。この企業は学生に対して、面接の練習や、自己分析の行い方、スピーチ練習などをインターン、セミナーとして行っており、受け取った案内もそういった類のものでした。こういったセミナーは役に立つ上、他の学生に対しても先行して学べるので、良いと思っています。学生だけで行ってしまうと自己満足であったり、企業の方が見ている視点をつかめないもので、こういったセミナーは非常に貴重だと考えます。
- ・他のセミナーの案内がメールで来る。あと、確かアンケートに答えなければいけなかったと思うが、日経ビジネス25冊をプレゼントしてもらえた。もちろん郵送で後日送られてくる。これにはほかの企業との大きな違いを感じずにはいられなかった。
- ・my pageを作成していただき、インターン実施のお知らせ等が届く。就職活動支援サイト等では情報が多く、混雑することもあるので、企業から直接情報を送っていただけるのはとてもありがたい。

学生を惹き付けるインターンシップ・ 不満が残るインターンシップ 結果詳細

(11) インターンシップ後のフォロー(働きかけ)要望

Q: オススメインターンシップ実施企業からあなたに対して、してもらいたいことは何かありますか。

■情報提供やアドバイス

- ・OB訪問が多くできるように斡旋して欲しい。またこれから実施するインターンの内容などを決まり次第連絡してほしい。
- ・また別の内容でセミナー等開催して下さるならば、案内メールをいただきたいです。
- ・企業の情報MLを流していただくこと。
- ・今後のセミナーの詳細を他の人より早めに教えてほしい。
- ・フィードバックなどを行ってほしい。
- ・採用ホームページオープン時の案内。10月に一齐にサイトがオープンして大変なので、案内をいただけると嬉しい。
- ・採用選考の情報を優先的に教えて欲しいと思います。
- ・説明会やインターンシップがあったら、メールがあると嬉しいです。
- ・選考が始まる時はメールで知らせて欲しい。
- ・中期、長期的に支援や相談にのっていただけると、非常にありがたいです。

■社員や参加学生との交流会

- ・インターンシップのときにお世話になった方を含め、社員の方との交流会などを開いてほしい。
- ・これからあるのかもしれないので確定的なことは何もいえないのですが、インターンシップ参加者の社員交流会を就職活動終了時までに関わっていただけたら良いと考えています。
- ・まだ終わって間もないので。企業からというか、参加学生間での飲み会とかは継続的にやりたいですね。
- ・私の場合、本当にそこに入りたかったのでインターンが終了した後も、なにかつながりは欲しかった。メルマガだったり、同窓会だったり、交流会だったり、何かの集まりだったり・・・。
- ・社員の方や内定者の方の話が聞ける機会等があれば、と思う。
- ・同窓会などを行ってほしい。

■インターンやセミナーの追加開催や優先案内

- ・インターン参加者に特別のセミナーや説明会を設けてほしい。
- ・これから、会社説明会やセミナーの優遇など。
- ・夏に行ったので、秋になってから自分やメンバーの成長具合の変化を測るためにオータムインターンシップを開いてほしい。
- ・経営陣の方々のお話も聞くことができ、学ぶものが多かったので、改めてセミナーなどを開催してほしいと思いました。
- ・インターンシップ参加者限定のセミナー。
- ・今後も優先的に選考を通してもらいたい。
- ・就職関連の情報提供やインターン体験者への説明会等の開催など。
- ・少数数制のセミナーやイベントに参加したい。参加人数が500人と多かったため、社員の方とはほとんど交流が持てなかった。
- ・冬場のインターンも参加できるようにしてもらいたい。
- ・本採用開始の時期の連絡やインターンに参加したから有利になるようなものはほしい。

Q1 インターンシップに興味を持ったのはいつ頃ですか？(選択)※必須

・大学1年生 ・大学2年生 ・大学3年生 ・大学4年生 ・大学院修士1年 ・大学院修士2年 ・その他

Q2-1 下記のうち、あなたにとって最も望ましいインターンシップの期間はどれですか？ ※必須

・1日 ・2～3日 ・1週間程度 ・2週間程度 ・1ヶ月程度 ・それ以上

Q2-2 Q2-1で選んだ期間が望ましいと思う理由を教えてください。 ※必須

Q3-1 インターンシップの時期として、あなたにとって最も望ましいと思うのはいつ頃ですか？ ※必須

・2008年3月以前 ・2008年4～6月 ・2008年7～9月 ・2008年10月～12月 ・2009年1月～3月 ・2009年4月以降

Q3-2 Q3-1で選んだ時期が望ましいと思う理由を教えてください。 ※必須

Q4 あなたはインターンシップに何社「エントリー」しましたか？(半角数字でご記入ください) ※必須

Q5 あなたはどんな基準でエントリーするインターンシップを選んでいましたか？ ※必須

(下記項目を4段階(4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない)で評価してください。)

- ・業界、事業内容 ・インターンシップの内容(仕事内容・課題)
- ・その企業への志望度の高さ ・社員の様子・印象 ・社風・雰囲気 ・企業の知名度
- ・企業の規模 ・周りの評判の良さ ・実施期間 ・場所
- ・時期 ・自分の専門分野と関係しているか ・就活の役に立ちそうか
- ・知識やスキルが身に付くか(成長できるか) ・報酬はあるか
- ・社員との交流機会はあるか ・参加学生との交流機会はあるか

Q6-1:あなたはインターンシップに何社「参加」しましたか？(半角数字でご記入ください) ※必須

Q6-2: Q6-1のうち、期間が1日インターンシップ(1DAYインターンシップ)は、何社ありましたか？(半角数字でご記入ください) ※必須

※1DAYインターンシップに参加をしていない場合は、「0」とご記入ください。

Q6-3: Q6-1のうち、期間が2～3日のインターンシップは、何社ありましたか？(半角数字でご記入ください) ※必須

※2～3日のインターンシップに参加をしていない場合は、「0」とご記入ください。

Q6-4: Q6-1のうち、期間が1週間程度のインターンシップは、何社ありましたか？(半角数字でご記入ください) ※必須

※1週間程度のインターンシップに参加をしていない場合は、「0」とご記入ください。

Q6-5: Q6-1のうち、期間が2週間程度のインターンシップは、何社ありましたか？(半角数字でご記入ください) ※必須

※2週間程度のインターンシップに参加をしていない場合は、「0」とご記入ください。

Q6-6: Q6-1のうち、期間が1ヶ月程度のインターンシップは、何社ありましたか？(半角数字でご記入ください) ※必須

※1ヶ月程度のインターンシップに参加をしていない場合は、「0」とご記入ください。

Q6-7: Q6-1のうち、期間が1ヶ月よりも長いインターンシップは、何社ありましたか？(半角数字でご記入ください) ※必須

※1ヶ月よりも長いインターンシップに参加をしていない場合は、「0」とご記入ください。

Q7 あなたがインターンシップに挑戦した理由は何ですか？ ※必須

(下記項目を4段階(4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない)で評価してください)

- ・就活対策のため(就活に役立ちそうだから)
- ・会社で働くという事を体験したかったから
- ・会社というものの雰囲気、社風を知るため
- ・自分にはどんな仕事に向いているかを確認するため
- ・新しいことに挑戦をしたかったから
- ・やりたいことを見つけるため
- ・目標となる人(キャリアターゲット)を見つけるため
- ・自分の力、大学で学んできたことを試してみたかったから
- ・選考に有利だと思ったから
- ・自分が志望する企業・業界・職種の仕事を経験したかったから
- ・周りの人(親、先輩、友人、大学の先生等)に勧められたから
- ・友達に誘われたから
- ・皆がやっているから
- ・就職後に必要なスキル、知識を身につけられそうだから
- ・就活友達をつくるため
- ・社会人の知り合いをつくるため
- ・志望する企業での人脈を作るため

【Q8:あなたが参加した中で、「参加して良かった!」「是非友達や後輩にオススメしたい」インターンシップについて教えてください。】

Q8-1:実施企業名を教えてください(1つのみ)※必須

Q8-2:そのインターンシップに参加した期間を教えてください。(選択)※必須

・1日 ・2~3日 ・1週間程度 ・2週間程度 ・1ヶ月程度 ・それ以上

Q8-3 そのインターンシップのどこが良かったのか、教えてください。※必須

(下記項目を4段階(4:当てはまる 3:やや当てはまる2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない)で評価してください)

・報酬が良かった ・希望職種の仕事を体験できた ・社風や雰囲気がよく分かった
・その会社の仕事内容についての理解が深まった
・その会社の属する業界についての理解が深まった ・自分の適性や、やりたい仕事分かった ・社員と仲良くなれた
・他の参加学生と仲良くなれた ・丁寧な指導やアドバイスをもらった ・フィードバックをもらった
・スキルや知識が身についた
・就職活動の参考になった ・期間が適切だった ・やりがいのある課題や仕事を任された ・課題や仕事の量が適切だった
・課題や仕事内容が面白かった ・社員が優秀だった ・社員が楽しそうだった ・その他[]

Q8-4:そのインターンシップの「内容(プログラム)と感想」を教えてください※必須

Q8-5-1:インターンシップが終わってから現在までに、その企業からあなたへの働きかけはありますか?※必須

(例:インターンシップ参加者限定のセミナー案内が来る、インターンシップ参加者の同窓会や社員交流会がある、インターンシップ参加者限定のメールマガジンが届く、など) ・ある ・ない

Q8-5-2:【ある、と答えた方にお聞きします。】企業からの働きかけの具体的な内容と、

それに対してあなたがどう思うか(例:良いと思うか、イマイチだと思うか、等)を教えてください。※任意項目

Q8-5-3 【全員にお聞きします。】その企業からあなたに対して、してもらいたいことは何かありますか。

教えてください。※必須 (特に無い場合は、「特になし」とお答え下さい。)

Q8-6:インターンシップに参加して、その企業への志望度は変化しましたか?※必須

(とても上がった やや上がった 変わらない やや下がった とても下がった)

Q8-7-1:その企業の選考を受けようと思いますか?※必須

・選考を受ける予定でいる ・選考を受けるつもりはない ・まだ分からない

Q8-7-2:Q8-7-1の理由を教えてください。 ※必須

Q8-8:そのインターンシップを、実際に誰かにオススメしたことはありますか?

※必須 (例:友達に話した、ブログに書いた、等)

・ある ・ない

【Q9:逆に、あなたが参加した中で、不満に思ったインターンシップについて教えてください。】

Q9-1 実施企業名を教えてください(1つのみ)※必須

Q9-2 そのインターンシップに参加した期間を教えてください。(選択)※必須

・1日 ・2~3日 ・1週間程度 ・2週間程度 ・1ヶ月程度 ・それ以上

Q9-3 そのインターンシップの、どこが悪くなかったのか、教えてください。※必須

(4段階(4:当てはまる 3:やや当てはまる2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない)評価)

・報酬が不満だった ・希望職種の仕事を体験できなかった ・その会社の仕事内容についての理解が深まらなかった
・その会社の属する業界についての理解が深まらなかった ・社風や雰囲気が伝わらなかった ・社員と仲良くなれなかった
・他の参加学生と仲良くなれなかった ・指導やアドバイスを十分に貰えなかった ・フィードバックを十分に貰えなかった
・やりがいのある課題や仕事を任せられなかった ・スキルや知識が身につけられなかった ・就活の参考にならなかった
・期間が適切ではなかった ・課題や仕事の量が適切ではなかった ・課題や仕事内容がつまらなかった
・自分の適性や、やりたい仕事分からなかった
・社員が優秀ではなかった ・社員が楽しそうではなかった ・その他[]

Q9-4 不満があったインターンシップについて、「内容(プログラム)と感想」を教えてください。※必須

Q9-5-1 インターンシップが終わってから現在までに、その企業からあなたへの働きかけはありますか?※必須

(例:インターンシップ参加者限定のセミナー案内が来る、インターンシップ参加者の同窓会や社員交流会がある、インターンシップ参加者限定のメールマガジンが届く、など) ・ある ・ない

Q9-5-2:【ある、と答えた方にお聞きします。】企業からの働きかけの、具体的な内容と、

それに対してあなたがどう思うか(例:良いと思うか、イマイチだと思うか、等)を教えてください。※任意項目

Q9-5-3 【全員にお聞きします。】その企業からあなたに対して、してもらいたいことは何かありますか。

教えてください。※必須 (特に無い場合は、「特になし」とお答え下さい。)

Q9-6 インターンシップに参加して、その企業への志望度は変化しましたか?※必須

(とても上がった やや上がった 変わらない やや下がった とても下がった)

Q9-7-1 その企業の選考を受けようと思いますか? ※必須

・選考を受ける予定でいる ・選考を受けるつもりはない ・まだ分からない

Q9-7-2 Q9-7-1の理由を教えてください。 ※必須

企業理念「人と組織の新しい関係を創造し、自己実現を支援する」

1996年の創設以来、ジョブウェブは常に学生と企業の間で、よりよい就職と採用のあり方、人と組織との関係性を追求し、ユニークな広告媒体の提供、イベントの企画・運営などを通じて、価値を提供することに努めて参りました。
学生に「真実の情報」と「成長機会」を提供し、企業と学生の間で存在するミスマッチを解消するとともに、学生の自己実現を支援することを最大のミッションとしております。

【会社概要】

社名	株式会社ジョブウェブ
事業領域	新卒就職支援・新卒採用支援事業・中途転職支援・中途採用支援事業
事業内容	就職コミュニティサイトの運営 人材採用広告（WEB、メール等）の企画、製作 採用エントリーシステムの提供、管理 人材採用イベントの企画、運営 人材採用に関するマーケティング調査
資本金	7845万5190円
設立	1999年10月8日
所在地	東京都港区六本木2-2-6福吉町ビル2F
代表者	佐藤 孝治
従業員数	30名（2008年10月現在）

■就職支援サイト「ジョブウェブ」 (<http://student.jobweb.jp/>)

優秀な学生（自ら企画し、実行する、意欲的な学生）が多く登録しているジョブウェブに採用情報をご掲載いただくことで、ターゲット人材にアプローチいただけます。更新自由、即日掲載が可能のため、露出を高め、知名度を上げることや、企業名だけでなく、セミナーの内容などコンテンツの魅力で惹きつけることが可能です。

■ジョブウェブオフィシャルイベント

参加学生全員との座談会や、交流会、グループワークなど、コミュニケーション重視の採用成果の高いイベントをご提供しております。埋もれることなく、企業様の魅力をPRできる設計にもなっておりますので、認知度アップにも効果的です。

■企画・コンサルティング

企業様独自のオリジナルセミナー（オープンセミナー、ワークなど）の企画・運営、インターンシップの企画、説明会内容のご提案、選考プロセス設計、面接官トレーニング研修、内定者フォロー施策のご提案など、個別企業様のご要望に応じて、採用のご支援をさせていただきます。

■お問い合わせ

株式会社ジョブウェブ (<http://www.jobweb.co.jp/company/>)
〒106-0032 東京都港区六本木2-2-6福吉町ビル2F
TEL 03-5114-1271(代表) FAX 03-5114-1274